

令和8年3月24日

角田市長 黒 須 貫 殿

角田市上下水道事業運営審議会

会 長 島津健一

水道事業アセットマネジメント計画及び水道事業経営戦略について（答申）

令和7年10月29日付け角上下水第150号により諮問を受けたこのことについて、当審議会において慎重に審議した結果、水道事業アセットマネジメント計画及び水道事業経営戦略について妥当なものと認める。

○答申の理由

角田市の水道事業は、人口減少等により水道料金の減収が見込まれる中、物価高騰や老朽化する水道施設整備の更新に多額の費用を要し、今後とも厳しい事業経営となることが予測される。

水道事業を将来にわたり持続させるため、中長期的視点に立ち計画的かつ効率的な事業運営に努め、投資と財源のバランスの取れた事業経営を行うことを要望する。

財政計画では、物価の上昇を勘案し水道料金を増額改定する必要があるとされており、その必要性は認めるが、市民生活に大きな影響を及ぼすため、一層の経費削減に取り組むとともに、料金体系の見直しを含め慎重に検討し、市民の理解を得られるよう努められたい。